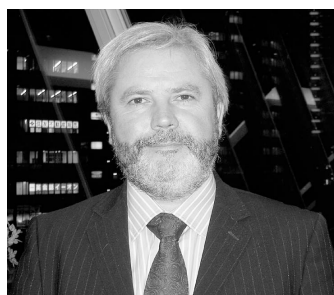


「Operation and Management in Cloud Age」 クラウド時代における運用管理

～テレマネジメントフォーラム 東京スポットライト 2010開催～

1995年に第1回を開催して以来、毎年開催されてきたTelemangement Forum（以下、TM Forum）によるシンポジウム「テレマネジメントフォーラム 東京スポットライト 2010」が、2010年10月18日、東京コンファレンスセンタ（東京都港区）で開催された。ここでは、本シンポジウムの概要と、TM ForumのPresidentであるMartin Creaner氏のコメントを紹介する。

本シンポジウムは、情報通信サービス事業者の効率的な運用管理を実現するためのオペレーション／ビジネス・サポート・システム（OSS/BSS）にフォーカスを合わせ、OSS/BSSに関わる事業者と専門家の勉強と情報共有の場の提供を目的としたものである。今回は「Operation and Management in Cloud Age（クラウド時代における運用管理）」をテーマに、次のような講演が行われた。



TM Forum
President
Martin Creaner氏

インターネットクラウドにおける課題と GICTFの活動状況

クラウドサービスがスケールアウトやバックアップを行う時に、複数のクラウドサービスが互いに連携してリソースを融通することで、サービス相互がシームレスに利用可能となる「インターネットクラウドの世界」について、その課題と、インターネットクラウドを中心議題としているフォーラム「Global Inter-Cloud Technology Forum（GICTF）」を紹介した。

テレコムサービスを支援するネットワークおよび サービス品質管理要件並びにその事例

複雑なネットワークや高品質なサービスのトータル管理システムフレームワークとTM Forum Frameworkの管理機能を紹介。また、これらの使用例を提供することで、ネットワークおよびサービス管理のコントロールを促進する事例など、プロバイダーが直面している課題である「いかにしてEnd to Endのサービス品質を保持して、顧客満足度を高めていくか」を言及した。

Prolog Based Production Systemによる クラウドサービスの運用と監視

多数のサーバの有効な操作と保守には、経験豊富なSEが必要だ。人件費の削減や操作員のスキルに対する要求などの問題について、専門家による知識を活用したルールに基づき生産システムを作り上げることで解決した様々な事例を紹介した。

業界の発展とTM Forum

TM ForumのPresidentであるMartin Creaner氏が、クラウドサービスや新しいサービス提供、お客様の経験の管理方法など、世界中で採用されているTM Forum Frameworkのスタンダードを採用することで生じたアドバンテージなど、TM Forumの役割と活動について紹介した。またCreaner氏は「クラウド時代における運用管理に対応していくには、最善の柔軟性と俊敏性を保つことが不可欠です。TM Forumが、皆様のビジネスの革新にどのようなお手伝いができるのか。これからも、日本と世界の最新の事例を通じて、より多くの皆様にTM Forumの役割を知っていただきたい」と語っていた。